



出場おめでとうしています
全国・九州大会出場者激励会

3月3・24日、役場庁議室において、全国・九州大会出場者の激励会が行われ、藤本町長から出場選手へ激励費が手渡されました。

【大会名】
第59回全国高等学校選抜
レスリング大会

【出場選手名】
島田 琉くん
(玉名工業高校2年・中大野)

【大会名】
第15回九州高等学校文化連盟
吹奏楽大会

【出場選手名】
吉村 綾乃さん
(熊本高校2年・北鹿野)

【大会名】
第26回JFA九州ガールズ・エイト
(U-12)サッカー大会

【出場選手名】
稲田 雛さん
(竜北西部小6年・東網道)



▲稲田 雛さん

【大会名】

第6回九州地区ジュニア

(U-10)サッカーフェスティバル

【出場選手名】

稲田 翼くん
(竜北西部小4年・東網道)



▲稲田 翼くん

【大会名】

第29回九州中学校(U-14)

サッカー大会

【出場選手名】

遠山 和美さん(ゴーチ・笹尾)
川野 竜聖くん(鎮西中1年・若洲)



▲遠山 和美さん



▲川野 竜聖くん

【大会名】

第10回九州クラブユース

(U-13)サッカー大会

【出場チーム選手名】

UKIIC・FC
竜北中1年
今村 光くん(下鹿島)
嶋津圭士郎くん(沖塘)
浜田 駿くん(立石)
浜田 航くん(立石)
宮崎 悠くん(東網道)



▲左から宮崎悠くん、浜田駿くん、今村光くん、
浜田航くん、嶋津圭士郎くん

【大会名】

第26回全九州選抜高等学校

バレーボール大会

・第21回全国私立高等学校

男女バレーボール選手権大会

【出場選手名】

八木田 理奈さん
(熊本信愛女学院高校2年・北野津)

捕まらずにうまくよける！
子ども会タグラグビー大会

3月26日、氷川中学校グラウンドにおいて、昨年度まで行われていた相撲大会に代わり、子ども会タグラグビー大会(氷川町子ども会育成連絡協議会主催)が行われ、24人の子どもたちの参加がありました。

タグラグビーとは、通常のラグビーとは違い、腰についたヒモ(タグ)を奪って相手選手を止めるスポーツです。

春らしい暖かい陽気の中、九州学院高校ラグビー部の協力のもと、男子12名、女子12名が6チームに分かれて練習や試合を行い、最後には全国大会に出場する高校生相手にトライを決めたりするなど大盛り上がりとなりました。



▲グラウンドを駆け回る子どもたち

まちの交通安全支えます
交通指導員に委嘱状交付

4月5日、役場庁議室において、藤本町長より氷川町交通指導員に委嘱状が交付されました。

今年度の交通指導員は、滝本龍夫さん(河原)、前橋照雄さん(高塚)、元松四男さん(東網道)、前田正裕さん(高塚)、宮下照喜さん(北野津)、宮本義弘さん(上鹿島)、吉村郁夫さん(新村北)、森崎金蔵さん(東上宮)、久保田武徳さん(梶)、山本邦子さん(北野津)、畑野久美子さん(高野道)、岩本康さん(上鹿島)、立岩政勝さん(町)、鶴田稔之さん(下宮)の14人です。

交通指導員の皆さんには、事故を減らすための交通安全啓発が期待されます。



▲交通指導員の皆さん

交通事故ゼロを目指して
交通安全運動出発式

街頭キャンペーン

春の交通安全運動は子供と高齢者の交通事故防止を基本とし、自転車、安全利用、座席のシートベルトとチャイルドシートの着用の徹底、飲酒運転の根絶を重点目標として、4月6日(水)から15日(金)までの期間、全国で実施されるものです。

氷川町においてはそれに先がけ、4月5日に氷川警察署で、春の全国交通安全運動出発式が行われました。出発式の終りには、白バイ、パトカーが一斉に出発し、交通安全の徹底のため巡回を行いました。



▲出発式の様子

郷土の星に続け 秋山杯誕生
第1回秋山幸二杯

3月12・13日、竜北グラウンドなど4会場において、第1回秋山幸二杯中学生少年軟式野球大会が開催されました。

これは、竜北・氷川・鏡・千丁の4中学校の野球部後援会が毎年開催している野球大会に、郷土の星である秋山幸二さんの名を冠したいと打診したところ、快諾を得て今年から開催されたものです。

竜北グラウンドで行われた開会式には秋山さんも出席され、選手たちは興奮した表情で、一緒に記念撮影やキャッチボールをするなどして交流を図っていました。



▲クラブさばきをアドバイスする秋山さん

同日11時からは、国道3号線の道の駅「竜北」前において、老人クラブ連合会、交通安全協会、交通指導員、交通安全母の会の皆さんによる、春の交通安全運動に伴うキャンペーン活動が行われました。

キャンペーン活動では、約100台のドライパーに交通安全グッズと町の特産品の「和鹿島いちご」をプレゼントし、交通安全を呼びかけました。

「安全運転でよろしくお願ひします」の言葉とともにイチゴを渡すと、多くのドライパーさんが喜ばれ、笑顔で「ありがとうございます。安全運転を心がけます」と答えられています。



▲和鹿島いちごのプレゼント